



学校だより 12月号

令和2年12月1日
かほく市立河北台中学校

さわやか

【発行】
学校長 荒山 浩
生徒指導主事 川端勇一郎

□「さわやかカード」の取組から！



かほく市立河北台中学校長 荒山 浩

8月19日から始まった、これまでより長い二学期も最終月となりました。皆さんいかがでしたか。振り返ってみると、河中生徒の皆さんは、とても多くの活躍と感動の場面を見せてくれました。行事では体育祭、文化祭をはじめ、各学年の総合の時間での発表や活動、県駅伝などの部活動の各種大会、また学習面においても、授業で集中している姿が昨年以上に見られ、放課後の生徒ラウンジでも、3年生が必死に勉強しています。この12月、健康にも気をつけながら、自らの目標達成のために取り組んでいくことを期待しています。

一方、思春期特有の心に悩みを持っている生徒も少なからずいます。友達のこと、勉強のこと、家庭のことと、一人一人その程度も違いますが悩んでいる生徒がいます。その悩みを親しい友達や両親などに打ち明ける人がいる場合はまだ良いのですが、打ち明ける人がいないと答えた生徒もいました。学校では、担任の定期相談だけではなく、毎月のサポートアンケートや生活ノート（ライフ）に書いたり、保健の先生や相談員に話したり、場合によっては、スクールカウンセラーとの面談ができることを今後も利用できることを伝え、解決できることに繋げていって行くことを願っています。

さて、悩み多い年頃である中学生はまさに大人の階段に上っている最中だと思います。子ども扱いの時もあれば、大人扱いの時もあります。そのさじ加減が難しい時もありますが、我々大人は、いつも見守って行くことが必要と考えております。そこで学校では、「褒める」「認める」ための活動として、「さわやかカード」の取組をしています。ありがたい行為があったり、積極的な姿があったりした時に、先生や他の生徒が、その行為や姿をカードに書き生徒ラウンジに掲示しています。また、前後期に「さわやか賞」という表彰も行っています。より良い行為や姿を認め、自らの行動を高めていくことを願って取り組んでいます。どうか、この趣旨をご理解いただき、ご家庭におかれましても、たとえば、当たり前のことであっても、認めてあげる言葉をかけてあげてください。きっと、その時心が救われ、自ら悩みを解決できる力もついてくると思います。よろしくお願ひします。



□ 1 2 月 の 目 標 「思いやり！」

《生活》キーワード「気づきの行動」

- ・教室に提出物が置いてあることに気づき、わざわざ持ってきてくれました。気づき、優しさ、思いやりに感動しました。（3年生2名）
- ・放課後、うのけ幼稚園の先生方が講堂へ発表会の道具を運んでいた際に、率先して手伝っていました。その気づきの行動がとても素敵でした。（2年生6名）
- ・廊下に落ちているごみを、さりげなく拾ってゴミ箱に入れていました。「当たり前行動」として動いている姿勢にとっても感心しました。すてきですね。（1年生）
さわやかカードより

今月は人権を考える月間でもあります。1948年（昭和23年）12月10日国連総会で採択された「世界人権宣言」を記念して、日本でも人権週間（4日～10日）が設けられています。

そこで12月は全体目標を「思いやり」とし「気づきの行動」を極めようと考えました。普段からさわやかなあいさつや積極的なお手伝いが見られる河中です。そんな温かい雰囲気さをさらに高めましょう。そして令和2年を気持ちよくしめくくりましょう。

《学 習》キーワード「目と耳と体で」

11月の学習目標は「計画的に勉強しましょう」でした。各学年や生徒会執行部での学習強化の取組もあり、緊張感が高まる中で期末テストに臨むことができた生徒も多かったようです。

3年生は本日第3回郡市統一テストが実施されました。いよいよ受験校を決定する時期が近づいています。目標達成に向けて悔いを残すことなく勉強に励んでほしいと願っています。

さて、今月の学習目標も「思いやり」にからめて「先生や友だちの話をしっかり聞く」としました。耳を傾け話に反応する姿勢は、話す側にとっても嬉しいです。真剣に聞くことを通して学習効果を高め、より良い人間関係を築くことにもつなげていきましょう。



□ 冬 場 の は き 物 に つ い て

天候の悪い日が続いていますが、外履きについて考えてみましょう。雨に濡れたシューズで替えのソックスもなく生活する生徒を見かける事があります。健康面・衛生面で気になりますね。冬場だからこそ次の点を気にしながら登校することをすすめます。

- 天候が悪い日、怪しい日は「ブーツ・長靴」で登校しましょう。足元を濡らさない、冷やさない工夫をしましょう。
- シューズで登校する場合は、替えのソックスとタオルを準備しましょう。
- 足元だけでなく、防寒着や手袋も準備しましょう。ポケットに手を入れて登校する姿はどことなく元気なく見えるものです。

【保護者の皆様へ】

コロナ対策が求められる中、風邪・インフルエンザの対策も欠かせません。お子様が体調を崩すことなく健康に生活ができるようご家庭でも支援していただければ幸いです。

